



こんにちは 府會議員
さこ祐仁 です

2007年11月25日発行 No.50
日本共産党北地区委員会
432-3261
上京生活相談所813-2117

中村市長の誕生で、高すぎる国保料を値下げしましょう！
日本共産党は、市民が主人公の市政実現のため全力でがんばります。

高すぎる国保料を値下げする署名に続々期待と切実な願いが寄せられます。市長選挙で中村市政を誕生させましょう！

17日午前からハウディくらら前で、土曜日宣伝を室町学区後援会のみなさんと行ないました。高すぎる国保料を払える金額に引き下げを、と訴えました。若い方も足を止めて署名をしていきます。非正規労働者が増え、社会保険に入れないので国保加入者が増えていることを実感します。

また、年配のかたからも「署名をどこに持っていったらいいのかわか？」と聞かれるなど、何人ものかたから声をかけられました。お昼から、大將軍商店街へ国保料値下げ署名を持って訪問しました。お店ではどこでも話しになり、「何とか引き下げて！」「払わんとは言っていない。払える金額にしてほしいんや」「みなさんの怒りの声で署名もすぐにいっぱいになりました。」

一方で「でも財源は？」と聞かれますが、「京都市の無駄な公共事業、あの高速道路の費用90億円です。」と話をすると「そうやね。いまの市長はあかん」と話が弾んでいきます。一日の行動を通して、多くのかたの切実な実態にふれ、「もっと訴えるスピードを上げなければ」と決意しています。

日本共産党
こくた恵二国会報告会

12/16(日) 13:30
西陣織会館6階(堀川今出川下る)

→こくた恵二・国会対策委員長が激動する国会情勢を報告します。ぜひみなさんでご参加ください！



写真(右)京都ものづくりフェアに参加しました。技術の高さ・歴史の深さに感じました。

◎さこ駆け歩き

11月6日(火)

京丹後、与謝で農業懇談会に参加しました。「米作りがしっかりできなければ国土は守れない。京野菜をすることを府は薦めるが、それよりも主食の米作りをしっかりしなければ、後継者もなくなる」と厳しい意見がたくさん出されました。

11月9日(金)

国保の会・京都の集会に参加しました。地域を細かく回ってみなさん、一生懸命に署名を集めておられます。七条商店街は昔500店舗ほどあったのが今では150店舗ほどになっていると聞いてびっくり。みなさん非常に営業が苦しくなっていることが、あらためてわかりました。

11月10日(土)

千本商店街で国保値下げ署名の行動に参加しました。15人で125筆の署名が集まり、普段は署名を受け取ってくれないお店も「高くて困っている。この署名なら預かります」と受け取ってくれるなど、大きな反響がありました。

11月13日(火)

原油の値上がりで困っていることを聞こうと、クリーニング屋さん・お風呂屋さんを訪問しました。「とにかく石油製品できている原材料が高くてたまらん。材料屋が来月も値上げだと言っていた」「廃油が毎月のように1リットル1円とか2円ぐらい上がっている。月に1トン2トンと使っているとたまらん」と切実な訴えが。染屋さんも「レースの仕事が今年は5月の連休からまったくなくなった。みんな暇だ」と話してくれました。

11月16日(金)

夜に中立・滋野学区の議会報告会に参加しました。「自転車専用道路を作ってほしい。歩道は走れないし、道路は車が駐車していたりして走りにくい。また、駐輪場をつくらなければ、特に地下鉄駅の周辺は不法駐輪がひどくて、お年寄りや車椅子のかたが通れない」など、いろいろな要求が出てきます。多くのかたの生の声が聞けるような企画をもっと開かねば、と実感しました。